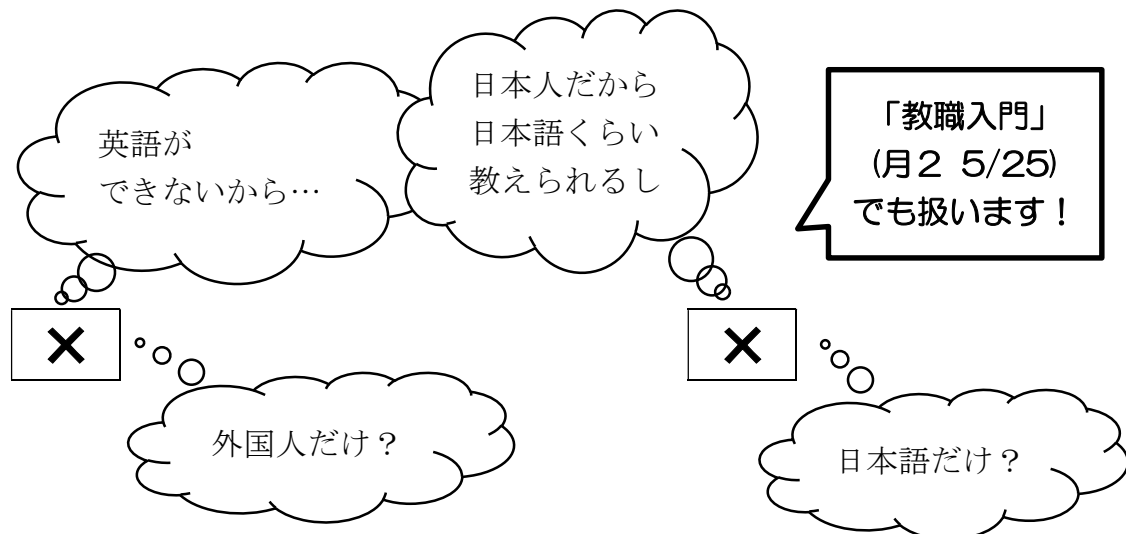


# 日本語教育

## 1. そもそも日本語教育って何??????

日本語を母語としない大人や子どもに日本語を教える（簡単に言うと）



この日本語教育プログラムは、国立大学の日本語教員養成学科・課程の設置にもなっており、1985年に文部省が示した「日本語教員養成のための標準的な教育内容（大学の学部日本語教育副専攻）」、および2016年に法務省入国管理局が策定した日本語教育機関の告示基準第1条第1項第13号ロで求められた日本語教育に関する科目に準拠したものであり、所定の単位を修得した者には修了書を授与します。（日本語教育専攻の学生は、卒業単位を揃えれば、修了証書が授与されます。）

👉「登録日本語教員」の移行措置期間

## 2. 教員の紹介

氏名	研究室	専門分野
河野俊之	3研612	日本語教育、日本語教師養成、音声学、音声教育
橋本ゆかり	3研611	年少者への日本語教育 認知言語学 第二言語習得

質問などあれば、事前、事後にメールを [kawano-toshiyuki-nk@ynu.ac.jp](mailto:kawano-toshiyuki-nk@ynu.ac.jp)

### 3. 特長

横浜国立大学の精神：実践性、先進性、開放性、国際性のすべてがあります！

1学年が7名以下で、また、授業などではグループでの活動が多く、**和気あいあい**としており、かつ、切磋琢磨できる雰囲気です。協働の力は実社会ではひじょうに重要です。

外国につながる子どもや成人を対象とした**日本語教育実習**があり、日本語の教え方等を実践的に学ぶことができます。

外国につながる子どもへの**授業力・指導力**は、そうでない子どもを教える教師としても重要です。

外国につながる子どもや留学生などとの**出会い**を通じて、**世界**を身近に感じることができます。日本にいながら、たとえ外国語をあまり話さなくても、世界をこれだけ身近に感じられるのは、「日本語教育」の特権です。

**1年秋学期から4年秋学期まで**、外国につながる子どものいる学校や日本語学校、国際教育センターなどに行き、見学したり支援したりする機会が多数あります。子どもや成人の学びについて**実践**することができます。その経験を活かし、**卒業論文**を書くこともできます。

**海外留学**を経験する学生も多数います。自分の母語や母文化を**客観的**に見ることは貴重な経験となります。また、留学先で日本語を教える機会を得た時に、「日本語教育」の専門知識が役立つのは言うまでもありません。

### 4. 卒業論文のテーマ

キャラクター言語における役割語と性格類型

—『ハイキュー!!』と『僕のヒーローアカデミア』に見られる言語的性格表現の分析—

富山方言の現状と今後 —若者の使用状況・意識調査をもとに—

管楽器音に対するオノマトペ表現の音韻的特徴 —第1音節に着目した分析—

日本語学習者の母語が日本語の語順に与える影響

外国人児童生徒等のモチベーション向上に向けた日本人生徒の関わり方

—クロスロード型ディスカッションを通して—

### 5. 選考方法（受け入れ上限を越えた場合）

レポート及び、GPA の予定